

名経大とつくる

地域のげんま!



[特集]

名経祭&犬山市産業振興祭

- 骨密度・動脈硬化測定
- JA愛知北犬山支店新築オープニングイベント
- きっずぱれっと
- 煙道体験・防火服試着コーナー
- 第4回男女共同参画川柳



地域と一緒に盛りあがろう!!

- 第22回楽田夏まつり
- 第2回ママ・ちょこハッピーフェア
- 第5回小牧市民活動祭

地域の未来を応援!

- 採用におけるミスマッチ
- 楽しい主権者教育選挙出前トーク

地域とともに学ぼう!

- 公務員の仕事講演会

犬山学研究センター

- 第3回犬山学サロン
- 学校・地域・大学が連携して犬山の食育推進を



地域と一緒に盛りあがろう!

子育てで痛めた膝が骨粗鬆症と関係があるかと心配していたが、今日の数値をみて安心した。

管理栄養学科の学生による「骨密度測定と骨太レシピの配布」を実施しました。猛暑にもかかわらず連日多くの方に来場いただきました。

J A 愛知北犬山支店 新築オープンニングイベント J A 愛知北 × 管理栄養学科

2018(平成30)年
8月27日(月)・
28日(火)・29日(水)
J A 愛知北犬山支店

3日間の骨密度の測定に約230の方が来てくださいました。どの方も骨密度に関して、関心が高いばかりで驚きました。自分の持っている最大限の知識を活かせるような場にボランティア参加させて頂くことができ良かったです。

人間生活科学部 管理栄養学科3年 ● 大島 利緒

骨密度・動脈硬化測定

2日間で来場頂いた約160名ひとりひとりの測定結果に基づき、学生が日常生活の中の「食」に関するアドバイスをし、事前に考案したレシピを配布しました。また会場内には「模擬栄養教育実践のまとめ」も掲示しました。

骨密度・動脈硬化の測定と半定量式食事摂取頻度調査を行いました。事前に管理栄養学科の仲間と考案した骨密度と動脈硬化に関わる栄養素を含む健康レシピを準備し、運動と食事習慣についての関わりを話し、レシピを配布しました。今回のデータ分析の結果を来年の日本栄養改善学会にて発表したいと思っております。大変貴重な体験をさせて頂き感謝しております。

管理栄養学科3年 ● 砂山 真琴



パクチー好きにはたまらないベトナムサンドウィッチや春巻き。ブンチャーのデザートセットは人気メニュー☆

大人気
ブンチャー

ネパールの焼肉はあっという間に売り切れ!

韓国料理トッポギはゆでたまごが丸ごと1個入ってボリューム感たっぷり!

中国の餃子はもちもちした食感の皮が特徴!中はとってもジューシー

留学生が出店した模擬店は母国(韓国・中国・ベトナム・ネパール)の本場料理が楽しめました。

煙道体験・防火服試着コーナー

犬山市消防本部のコーナーでは、煙の中に入って火災の怖さを知る模擬体験ができました。また、防火服の試着体験などを通して消防士さんを身近に感じることができました。



まつりコラボ

犬山市産業振興祭実行委員会 × 名経大

名経祭 & 犬山市産業振興祭

～わいわい犬山フェスティバル～

2018(平成30)年
10月13日(土)・14日(日)
名古屋経済大学
犬山市民文化会館

来場者の声

骨を丈夫にする簡単に作れるレシピを教えてくださいました。嬉しかったです。

今日の数値をさらにあげるよう健康維持に努めたい。



きっずぱれっと

「きっずぱれっと」では教育保育学科2年生を中心に、親子で楽しめる遊び・工作の空間を運営し、会場を訪れた子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしました。



名鉄ハイキングと第8回自転車散歩in犬山のチェックポイントとなり、多数の方で賑わいました。

関係者によるテープカット



第4回 男女共同参画川柳 最優秀賞受賞

大人の部の最終選考には本学から応募した15名中5作品が残り、産業振興祭会場に来場者による選考投票の結果、経営学部1年ルウ・ベト・ドゥクさんの作品が最優秀賞に、経営学部1年宮川拓磨さんの作品がきらきら賞に選ばれました。



★きらきら賞
男女比で今だに勝てない多数決

👑最優秀賞
助け合うその手になんの差別なし

地域と一緒に盛りあがろう!

第22回

楽田夏まつり

2018(平成30)年8月4日(土)
エナジーサポート(株)グラウンド

楽田コミ×名経大

コラボ
まつり

経済学部学生研究室メンバーはまつり前日から3日間スタッフとして会場の設営や運営を行い、地域の方々から温かい言葉をかけて頂きました。教育保育学科文化児童サークル「いろは」や、全学ゼミナール、名経祭実行委員会も参加し、まつりを盛り上げました。

名経祭実行委員は
名経祭もPR!

経済学部学生研究室は
全学ゼミナールメンバーは
本部運営スタッフとして活躍

サークル「いろは」と
教育保育学科メンバーは
「ころこパイキング」ブースで
子どもとふれあいました!

4年間コミュニティの活動に参加し多くの方と出会い、楽しく充実した時間を過ごすことが出来ました。楽田コミュニティ役員のお役を頂き会議等にも参加し、受け入れてくれた楽田地域の人たちの温かさ優しさにふれました。年々ボランティアに興味を持ち、活動に参加して頂ける学生が増えている事をとても嬉しく思います。卒業後も役員としてコミュニティの魅力が少しでも伝わる様、学生のバックアップや地域活動に尽力していきます。

経済学部4年(経済学部学生研究室)●林佑樹

第2回

ママ・ちょこハッピーフェア

2018(平成30)年8月5日(日)
扶桑町中央公民館

平成26年9月より「子育て応援団」として活動中のママ・ちょこは子育て交流・支援を活動理念とし、平成28年に第1回ハッピーフェアを開催しました。

今年2回目のハッピーフェアを開催するにあたり、名経大の学生7名がボランティアとして参加してくださいました。当日は「子どもの遊び場」コーナーを中心に、0歳～小学生までの子ども達と玩具や絵本を使って積極的に関わってもらい、学生の周りには常にたくさんの子どもが集まっていて大人気でした。

学生たちは意欲的に子ども達と触れ合い楽しく遊ぶ姿が見られました。学生の参加によりママ・ちょこハッピーフェアが盛り上がり、大変助かりました。この経験がそれぞれの将来に生かされることを願っています。

ママ・ちょこ 代表理事●高木 八重子さん

コラボ
NPOママ・ちょこ
×名経大

第5回

小牧市民活動祭

まつり

2018(平成30)年9月8日(土)
小牧市公民館

～ええがね!こまき～

非常食を使った
防災レシピは
全部で5種類

防災クイズで
正しい知識を
学ぶ!

コラボ 小牧市
×小牧市民活動ネットワーク
×経済学部学生研究室

経済学部学生研究室では防災の普及啓発を企画しました。内容は非常食を使った料理のレシピ紹介、防災クイズ、安全マップ体験の3つ。3年ぶりの開催で当時の様子を知っている4年生が、3年生と1年生による企画へのアドバイスとサポート役となり、学年の枠を越えて議論を重ね、活動祭を盛り上げました。研究室でのふりかえりでは、複数企画をはじめ冊子配布やノベルティの効果、運営の課題や他の催しの情報収集の必要性を確認でき、イベントデザインを経験する貴重な機会となりました。

地域の未来を応援！

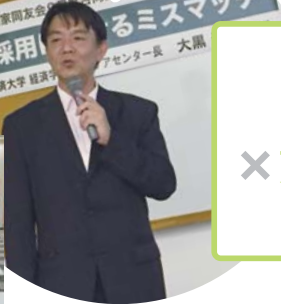
採用におけるミスマッチ

犬山市・大口町・扶桑町の中小企業家同友会の9月合同例会で大黒光一キャリアセンター長が講演しました。52社58名が集まる中、企業が取り組むべき方向性を伝えました。

今まで新卒採用実績はありませんが、我々経営者側の思い違い等を痛感した例会でした。新卒者人口は高校より大学の方が多い。だからチャンスはある。会社側と学生側との意識の違い、就労環境の認識不足があると感じました。経済活動に於いて産・学の連携は行われているが、こういった就労の部分でも連携をやっていけたら地域経済の活性化にもつながるのではないかと思います。



人口減少、労働力人口の減少、この先解消することが期待できない状況でも中小企業経営者は諦めてはいけません。まだまだチャンスはあるし、やるべきことはある。学生から選ばれる魅力ある企業となるよう改めて理念追求の覚悟ができました。



2009年から新卒4年大学学生の採用を開始しました。2013年には名経大の学生さんに入社して頂き、今はその社員が製造現場のリーダーとして日々活躍しています。以前からインターンシップの受け入れもしていますので、依頼されたら受け入れは可能です。

2018(平成30)年9月21日(金)
パークアリーナ小牧

愛知中小企業家
同友会(尾北地区)
× 東尾張第二青年同友会
× 名経大

コラボ

我々中小企業家にとって学びの多い例会でした。「いい人材が欲しい」ではなく「学生が知りたいことを伝える」「学生が会社説明会に参加しやすい環境をつくる」等、採用ができない理由を外部環境に押し付けていた「新卒求人」に対する認識の誤りに気付けたことは一番の収穫だと感じました。

大口町(株)村金 ● 村上 錦志さん 大口町みずの接骨院 ● 水野 友之さん 大口町(有)宝製作所 ● 丹羽 昭夫さん 扶桑町(株)扶桑守口食品 ● 曾我 公彦さん

楽しい主権者教育 選挙出前トーク

未来の有権者世代に選挙への関心を高めてもらうため、犬山市選挙管理委員会が出前トークを実施しています。総務省主権者教育アドバイザーでもある法学部高橋勝也准教授と、教職を目指す本学学生9名が参加しました。6年児童116人へ選挙や投票についての話をし、実際の選挙で投票所として使用される部屋で、選挙に使用される本物の記載台、投票用紙、投票箱を使用し「自分たちの町をどのようにしたいか」をテーマに模擬投票を体験しました。児童たちはひとりひとりが投票に参加することで自分たちの意見がまちづくりに反映し、より良いまちになることを学びました。

コラボ
犬山市選挙管理委員会
× 楽田小学校 × 名経大

2018(平成30)年
9月27日(木)
犬山市立楽田小学校



小学生へ向けて選挙の大切さを教えることはとても良いことだと感じました。しかし、とても子どもたちが純粋なので、苦手意識を持たせないなど慎重に取り組む姿勢も大事だとわかりました。



法学部2年 ● 奥山 喜理人

地域とともに学ぼう！

公務員の仕事講演会

～消防・行政職～

犬山市消防本部予防課の本学の卒業生でもある吉野敦彦さん、犬山市福祉課職員中島邦彦さんに公務員の仕事について講演をいただきました。公務員の仕事内容だけでなく、社会と法が密接に結びついていることを学びました。

グループディスカッション形式で
学生は公務員の
イメージについての語り、
講師は自身が携わった
仕事の経験を語りました。



2018(平成30)年
10月19日(金)・11月1日(木)
名古屋経済大学

コラボ
犬山市 × 法学部

OBとして、私の本職である「消防の仕事」について語らせていただきました。講義では平成13年に新宿歌舞伎町で発生した雑居ビル火災により消防法が大幅に改正されたことを取り上げ、社会的に影響が大きい火災を契機に消防法が改正されてきた歴史などを語らせてもらいました。また、卒業も危ぶまれた私の学生時代の話にも触れ、これを反面教師的な意味合いとして捉えてもらい、聴講した学生達が少しでも将来に希望を抱いてもらえたら幸いです。

犬山市消防本部 ● 吉野 敦彦さん

犬山学研究センター

第3回 犬山学サロン

2018(平成30)年
10月2日(火)
名古屋経済大学

名水の里のビール工房 ～盛田金しゃちビール物語～

第3回犬山学サロンではモノ造り100年の歴史を誇る盛田金しゃちビールの山口司工場長をお招きしました。ビールには木曾川水系の良質な水が適している犬山の地を選んだこと、ビールの規制緩和から業界に参入しミツポシビールを開発したことや、最近ではビール＝苦いというイメージを払拭すべく、若い世代にも楽しめるビールの開発を行っていることなどをご講演頂きました。また、本学管理栄養学科の有志が、金しゃちビールに合うおつまみの開発に取り組んでおり、さらに連携を深めています。



名経祭では金しゃちビールの出店にあわせ、おつまみ「カレーブルスト」が披露されました。

盛田金しゃちビールの中にはハチ味噌を原料にしたビールもあります。

～受講者の声～

- ・いろいろな種類のビールをもっと飲みたくなる大変興味深い話で楽しませていただきました。
- ・モノ造りに対するこだわりについて学ぶことができました。
- ・ビールの奥深さを知りました。
- ・ビール会社立上げ22年前の苦勞を知ることができました。

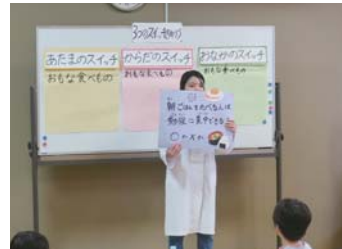
2018(平成30)年
8月28日(火)
犬山市立楽田小学校

学校・地域・大学が 連携して犬山の食育推進を

「作って学ぼう」かんたん!朝食作り チームで食育

本学が以前から犬山市の協力を得て実施している朝食クッキングを犬山学研究センタースタートアップ支援事業として位置づけ、犬山市内の小学生24名を対象に朝食作りを行いました。朝食に必要な栄養素を簡単に取り入れられる「サンドウィッチ」をメニューに、食材を「エネルギーとなる」「体を作るものになる」「体の調子を整える」働きに分け、クイズを交えながら説明をしました。

子どもたちは「あたま」「からだ」「おなか」の3つのスイッチが入るよう具材を自由に選び、学生と一緒にオリジナルサンドウィッチを完成させました。



学校法人 市邨学園

名古屋経済大学

●お問い合わせ先

地域連携センター TEL0568-68-3282

FAX 0568-67-0724 MAIL chiiki-c@nagoya-ku.ac.jp

〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1 TEL0568-67-0511(代表)